

看護学専攻
【博士後期課程】

履修・学位
博士後期課程

履修指導、研究指導の方法、修了要件、履修モデル

1. 履修指導の方法

入学時の指導教員オリエンテーションにおいて教育課程及び履修方法に関する全体のガイダンスとともに履修指導を行う。

研究指導教員は、学生が出願時に希望した教員とし、学生の履修指導及び学位取得のための研究指導を行う。研究指導補助教員(2名)については、研究指導教員が学生と協議により決定する。研究指導補助教員の1名は、主専攻科目以外で選択した専門科目の科目責任者の中から選択する。研究指導補助教員は研究指導において研究指導教員を補佐、助言する。研究指導教員は、学生の実務経験や入学時における研究能力の状況、適性、修了後の希望進路にしたがって履修モデルを参考にしてオーダーメイド型の履修計画を指導する。

2. 研究指導の方法

研究指導科目として「看護学特別研究」(10単位)を設け、研究指導教員及び同補助教員が学生の理解度、進行度を把握・評価しながら3年間を通して段階的に指導を行う。

学生が入学してから修了するまでの研究指導は次のスケジュールで行う。

①1年次

ア) 研究課題の設定と研究計画書の作成

1年次では、学生と研究指導教員及び同補助教員との間で出願時の研究テーマ(仮)に基づき十分な検討を行ったうえで博士論文の研究課題を設定する。

学生は、共通科目の前期必修科目である「看護学研究論」、自分の研究課題に応じた専門科目の選択及び「看護学演習」の学修を踏まえ、研究指導教員及び同補助教員の定期的な指導により研究を進め、研究課題を立案・作成する。学生は研究の進捗、現状の問題点等について研究指導教員及び同補助教員からの指導・助言を受け、研究課題へのアプローチを発展させて研究計画書の作成を行う。

イ) 研究科委員会への研究計画書の提出

研究計画書は定められた期間に研究科委員会へ提出する。申請者は研究科委員会に出席し、研究計画の発表と質疑応答を行う。提出された研究計画書が博士論文として妥当な研究計画となっているか否かの視点から助言及び今後の課題等の指導を受ける。

ウ) 研究等倫理委員会の審査

研究等倫理委員会では研究計画書の倫理面について審査を行う。研究対象者へ与える負担、インフォームドコンセントのための手続き、個人情報の保護のための方策、その他、責任ある研究行為を実施する際の倫理的な問題について審査する。研究を実施するために他施設の倫理委員会の承認が必要な場合には当該施設での倫理委員会の審査を受ける。審査に合格後、学生は研究計画書に基づいて研究活動を展開し、研究指導教員及び同補助教員から指導を受ける。なお、研究の倫理審査については「順天堂大学看護系大学院研究科及び学部に係る研究等に関する倫理委員会規程」の審査に基づく。研究等倫理委員会は原則毎月開催し、研究の倫理性について審議する。

②2年次

2年次では、研究経過発表会に向け研究指導教員及び同補助教員から引き続き指導を受ける。研究経過発表会においては、研究計画及び現時点までの研究成果について発表することにより、研究指導教員及び同補助教員以外の教員による課題等の指摘、助言・指導を受ける。その後、研究指導教員及び同補助教員は発表会での意見陳述や指摘等を踏まえ、学生の研究活動の進捗を確認しながら博士論文の作成指導を行うとともに、学会発表及び学会誌への投稿に向けた指導を行う。

③3年次

ア) 学会発表及び学術誌への投稿

1年を通じて研究指導教員及び同補助教員は博士論文完成に向けて作成指導を行うとともに、学会発表及び学術誌への投稿を促す。学生は、A方式においては学位論文の関連論文(副論文)を、B方式においては学位論文と同じ論文を、査読のある学術雑誌に投稿し、掲載されるか又は掲載受理の承認を受けたうえ、研究の最終的な取りまとめを行う。所定の書式に沿って作成した博士論文及び審査願、その他の関係書類を研究科委員会へ提出する。

イ) 予備審査会(A方式)

主査・副査による予備審査会を開催する。予備審査会では、修了要件である単位の取得見込み、国内外における学会での発表及び学術誌への投稿状況、学位申請する研究の進捗状況と論文作成状況等について確認し、最終提出までの助言を受ける。

※A方式・B方式の詳細についてはP325の「学位申請の手引き」を参照。

3. 博士論文審査体制

- ①博士論文の審査は、順天堂大学学位規程の定めるところにより実施する。申請のあった博士論文の審査は、医療看護学研究科委員会に付託される。研究科委員会は、申請者が修了要件である単位(18単位以上)が取得見込みであることを確認のうえ、申請された論文について博士論文に相当する内容であることを事前審査し、博士論文審査委員を選出する。審査委員は本研究科内外から3名以上(主査1名、副査2名以上)を人選し、研究科委員会にて決定する。なお主査については、研究指導教員以外の他分野で研究科委員会を構成する教授から選出する。
- ②申請者は審査委員から構成される審査委員会にて論文内容を口頭で発表し、審査委員は博士論文内容について試問を行う。審査委員は、最終試験終了後、博士論文及び最終試験の評価について審議し、医療看護学研究科長に報告する。報告された審査結果は研究科委員会において主査からの報告を行い、研究科委員会構成員及び該当する博士論文の主査・副査による可否投票により、出席者の3分の2以上の「可」票を持って合格と判定する。研究科委員会において最終試験を合格と判定された者について合格と認定する。
- ③本研究科では、博士の学位を授与した日から3ヶ月以内に文部科学大臣に所定の報告書を提出するとともに、その博士論文の要旨及び論文審査の結果の要旨を「順天堂大学学術情報リポジトリ」に登録し公表する。

4. 単位修得・修了要件

単位修得の認定は履修状況・試験・レポート・研究報告等により行う。成績評価は原則としてA(優:80点以上)、B(良:70点以上)、C(可:60点以上)、D(不可:60点未満)の4段階で評価し研究科委員会で合否を決定する。

本課程の修了要件は、3年以上在学し、共通科目において必修及び選択科目で2単位以上、専門科目において4単位以上、看護学演習必修2単位、ならびに看護学特別研究必修10単位の合計18単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。研究科委員会は学位授与を可とした者について、学長に報告し、学長は「博士(看護学)」の学位を大学院修了式において授与する。

5. 学位論文審査基準

博士論文の審査は以下の基準に基づき主査・副査(2名)によって行うこととする。なお、博士論文の審査において、国内外の学会での発表及び査読付き学術誌への投稿が掲載受理されていることを条件とする。学術誌に投稿した論文を博士論文とする場合は、原著論文でなければならない。

- ①当該研究科の研究領域に関する先駆的又は独創的な研究であるか。
- ②当該研究科の研究領域に貢献し、将来人々の健康・福祉に貢献できる研究内容であるか。
- ③研究計画が適切に設定され、論旨の一貫性など高い論証性を備えているか。
- ④高い倫理観を持って研究を実施しているか。
- ⑤研究データ・結果を客観的に正しく評価し、適切かつ十分な考察が行われているか。
- ⑥研究によって得られた成果に今後の学問的発展性があるか。

履修及び論文作成のプロセス

	事項	概要（研究指導及び審査等）
1 年 次	研究指導教員の決定と履修指導（4月）	<ul style="list-style-type: none"> ●研究指導教員は出願時に希望した教員とする。 ●研究指導補助教員は、研究指導教員と協議により決定する。 ●研究指導教員はオーダーメイド型の履修計画を指導する。
	研究計画書の作成	●研究指導教員と同補助教員から、学生のこれまでの実績と履修科目から研究課題の焦点化と研究計画について指導を受ける。
	研究計画審査（7月～）	●研究科委員会へ研究計画書を提出し、研究計画の発表と質疑応答を行い、研究計画の助言及び今後の課題等の指導を受ける。
	倫理審査	●諮問機関である研究等倫理委員会において研究計画が妥当であるか審査を行う。なお申請者は必ず出席する。
	研究計画書に基づく研究活動Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ●審査後の研究計画について、研究指導教員及び同補助教員から、助言・指導を受け、研究計画及び研究の進捗状況について確認をする。 ●助言・指導について、研究指導教員及び同補助教員と十分な検討を行い、研究計画の再確認を行う。
2 年 次	研究経過発表会（5月）	<ul style="list-style-type: none"> ●研究経過発表会において、研究指導教員以外の教員等から、課題等の指摘、助言・指導を受け、研究計画及び研究の進捗状況について確認をする。 ●研究指導教員と同補助教員から研究計画の一環として、関連する学会への参加及び発表について指導を受けるとともに、学術誌（査読あり）への投稿についても指導を受ける。
	研究計画書に基づく研究活動Ⅱ	●研究指導教員と同補助教員から博士論文を完成させ学位審査を受けるための指導を受ける。
3 年 次	研究計画書に基づく研究活動Ⅲ	●最終学年を迎えるにあたり、これまでの研究成果発表（研究成果の学会発表、学術論文（査読あり）への投稿）を積極的に行う。
	提出論文形式の決定（6月）	<ul style="list-style-type: none"> ●学位論文を投稿する際、以下のどちらの形式か報告する。 A方式：副論文を投稿し、主論文を学位論文とする場合 B方式：原著論文を投稿し、それを学位論文とする場合
	論文審査委員の決定（6月）	●審査委員は当該研究科内外から3名以上を人選し、研究科委員会にて決定する。なお主査は研究指導教員以外の研究科委員会を構成する教授とする。
	予備審査会（8月） ※A方式のみ	●主査・副査による予備審査会を開催する。修了要件である単位の取得見込み状況、国内外の学会での発表及び学術誌への投稿状況（掲載受理見込み）、学位申請する研究の進捗状況と論文作成状況を説明し、最終提出までの論文作成について助言を受ける。
	博士論文審査申請（11月）	●論文審査願に論文目録、論文要旨、履歴書及び別に定める審査手数料等を添えて、研究科長に提出する。
	博士論文の審査（12月～1月）	●審査委員より博士論文内容等について審査と指導を受け、最終論文を完成させる。
	最終試験（口頭試問）（1月）	●最終試験として申請者は審査委員に対し論文内容を口頭発表し、試問を行う。（審査委員は最終試験終了後、博士論文及び最終試験の評価について審議し研究科長に報告する）
	最終審査会（2月）	<ul style="list-style-type: none"> ●研究科委員会にて、修了要件である18単位以上を取得していること、国内外の学会での発表及び学術誌に掲載されるか掲載受理の承認を得ていること、並びに最終試験及び最終審査で「合格」と判定されることを学位授与判定の条件とする。 ●最終審査は、博士論文審査結果を研究科委員会において主査から報告し、研究科委員会構成員による可否投票により出席委員の3分の2以上の「可」票を持って「合格」と認定される。
	博士論文発表会（2月）	●最終審査会にて合格と認定された学生は、博士論文の発表を行う。
	学位記授与（3月）	●大学院修了式・学位記授与式にて、学位 博士（看護学）の学位の授与を受ける。

履修モデル
<研究者・教育者をめざすコース>

科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修・選択の別	看護	看護	感染	臨床	小児	慢性	高齢	ウイ	地域	精神	在宅	がん	単位数	備考
				教育	管理	制御	病態	看護	看護	メン	看護	看護	看護	看護	看護		
				学	学	看護	看護	看護	看護	看護	ズ	ヘル	学	学	学		
				分	分	学	学	学	学	学	ヘル	ス	分	分	分		
				野	野	分	分	分	分	分	ス	分	分	分	分		
共通科目	看護学研究論	1前	必	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	必修科目2単位を含む2単位以上を履修
	国際コミュニケーション	1・2後	選	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	2	
	看護と医学・スポーツ健康科学	1・2通	選													2	
	リサーチトピックス-D	1～3通	選													2	
専門科目	看護教育学特論	1・2前	選	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	4単位以上履修
	看護管理システム学特論	1・2前	選	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	
	感染制御看護学特論	1・2前	選	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	
	臨床病態看護支援特論	1・2前	選	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	2	
	小児看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	2	
	慢性看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	2	
	高齢者看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	2	
	ウイメンズヘルス看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	2	
	地域看護システム特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	2	
	メンタルヘルス看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	2	
在宅看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	2		
がん・クリティカルケア看護支援開発特論	1・2前	選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	2		
研究指導・演習	看護学演習	1後	必	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	必修科目12単位を履修
	看護学特別研究	1～3通	必	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	10	
望ましい履修単位				18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18		

◎:必修科目 ○:履修が好ましい科目 △:併せて履修することで教育研究効果を高める科目

<高度専門職業人をめざすコース>

科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修・選択の別	看護	看護	感染	臨床	小児	慢性	高齢	ウイ	地域	精神	在宅	がん	単位数	備考
				教育	管理	制御	病態	看護	看護	メン	看護	看護	看護	看護			
				学	学	看護	看護	看護	看護	看護	ズ	ヘル	学	学	学		
				分	分	学	学	学	学	学	ヘル	ス	分	分	分		
				野	野	分	分	分	分	分	ス	分	分	分	分		
共通科目	看護学研究論	1前	必	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	必修科目2単位を含む2単位以上を履修
	国際コミュニケーション	1・2後	選													2	
	看護と医学・スポーツ健康科学	1・2通	選	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	2	
	リサーチトピックス-D	1～3通	選													2	
専門科目	看護教育学特論	1・2前	選	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	4単位以上履修
	看護管理システム学特論	1・2前	選	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	
	感染制御看護学特論	1・2前	選	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	
	臨床病態看護支援特論	1・2前	選	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	2	
	小児看護支援開発特論	1・2前	選	○	○			◎								2	
	慢性看護支援開発特論	1・2前	選	○	○				◎							2	
	高齢者看護支援開発特論	1・2前	選	○	○					◎						2	
	ウイメンズヘルス看護支援開発特論	1・2前	選	○	○						◎					2	
	地域看護システム特論	1・2前	選	○	○							◎				2	
	メンタルヘルス看護支援開発特論	1・2前	選	○	○								◎			2	
在宅看護支援開発特論	1・2前	選	○	○									◎		2		
がん・クリティカルケア看護支援開発特論	1・2前	選	○	○										◎	2		
研究指導・演習	看護学演習	1後	必	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	必修科目12単位を履修
	看護学特別研究	1～3通	必	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	10	
望ましい履修単位				18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18		

◎:必修科目 ○:履修が好ましい科目 △:併せて履修することで教育研究効果を高める科目

医療看護学研究科 博士後期課程 ディプロマポリシーと各授業科目との関連

コード	授業科目	特に該当するディプロマポリシー	
		1.高い学識及び高度な専門知識・実践能力に基づき、新たな理論構築や看護ケアの開発ができる研究能力	2.卓越した専門性と倫理観、責任感を有し、指導者、管理者、教育者、研究者として学際的・国際的に、学術交流、保健医療活動に貢献できる能力
0101	看護学研究論	○	
0102	国際コミュニケーション	○	
0103	看護と医学・スポーツ健康科学	○	
0104	リサーチトピックス-D	○	
0201	看護教育学特論	○	
0202	看護管理システム特論	○	
0203	感染制御看護学特論	○	
0204	臨床病態看護支援特論	○	
0205	小児看護支援開発特論	○	
0206	慢性看護支援開発特論	○	
0207	高齢者看護支援開発特論	○	
0208	ウィメンズヘルス看護支援開発特論	○	
0209	地域看護システム特論	○	
0210	メンタルヘルス看護支援開発特論	○	
0211	在宅看護支援開発特論	○	
0212	がん・クリティカルケア看護支援開発特論	○	
0301	看護学演習		○
0402	看護学特別研究		○

2021年度 博士後期課程 学位申請の手引き

【学位取得の概要】

大学院修了式における学位記授与については、学会での発表及び投稿論文が掲載受理されていることが条件のため、時間に余裕をもって学会発表・論文投稿を行う。

なお、論文の投稿には以下の2方式があり、いずれかの方法でも論文の審査を受ける。学位論文はリポジトリで公開する。

A方式の概要：

- ・ 単名にて学位論文を申請し、研究科委員会にて決定される審査委員3名（主査は研究指導補助教員である研究科教授を推奨）によって予備審査、指導・審査を経て、口頭試問を受ける場合。論文作成にあたり共同研究者がいる場合は、学位論文審査願提出時に学位論文申請に使用するための許諾書を提出する。
- ・ 申請にあたり、副論文として、主論文と関連する研究内容の論文を査読付きの学術誌に投稿し、掲載証明を受ける必要がある。副論文は原著論文である必要はない。修士論文を副論文とする場合、必ず追加研究等による加筆を行った上で投稿、受理され、主査・副査が承認したものに限り。
- ・ 学位授与後、論文内容について一般学術誌での掲載を目指す場合は、2重投稿にならないようにするなど、投稿論文においてはデータのまとめ方や記述方法などにおいて十分に配慮する。リポジトリにおいても、やむを得ない事情がある場合は、その事情が解消されるまで全文公開しない。

B方式の概要：

- ・ 学術雑誌に筆頭著者として原著論文を学位論文とする場合。研究科委員会にて決定される審査委員3名（主査は研究指導補助教員である研究科教授を推奨）によって審査を経て、口頭試験を受ける場合。
- ・ 原著論文として掲載証明を12月の研究科委員会の前週の水曜日までに受ける必要がある。学位論文を申請し、共著者がいる場合は、学位論文審査願提出時に学位論文申請に使用するための許諾書を提出する。
- ・ 学位授与後、やむを得ない事情がある場合は、その事情が解消されるまでリポジトリにおいて全文公開しない。

	A方式	B方式
投稿	学位論文の関連論文（副論文）を投稿	学位論文と同じ論文を投稿
掲載・受理証明	必要	
投稿論文の種類	論文	原著論文（博士論文）
投稿雑誌	査読付き学術誌	
主査副査による指導期間の設定	要	不要
主査副査による口頭試問	あり	
学会発表	必要	
リポジトリの取り扱い	学位論文全文を公開する*。ただし、やむを得ない事由がある場合、事由が解消されるまで別途論文要約を公表する *全文公開する場合、同論文を学術誌に投稿すると2重投稿になる可能性があります。	

【学位取得の流れ】

※各予定については、都合により変更される場合があるため、直前に浦安キャンパス事務室まで確認する。

< 1 年生 >

2021年 7月 7日 (水) …… 研究計画書受付開始
※研究科委員会において発表し指導を受ける。



2022年 3月31日 (木) …… 研究進捗状況報告書・次年度研究指導計画書 提出期限

< 2 年生 >

2021年 5月12日 (水) まで …… 研究計画書提出期限



2021年 5月29日 (土) …… 研究経過発表会



～最終審査会まで …… 学会発表及び学術誌への投稿



2022年 3月31日 (木) …… 研究進捗状況報告書・次年度研究指導計画書 提出期限

< 3 年生 >

2021年 6月 2日 (水)
17時まで …… 論文提出形式および審査委員希望届 (様式 D-04) 提出期限
(主査は研究指導補助教員である研究科教授を推奨)



A方式の流れ：

2021年 7月 7日 (水)
予備審査希望願提出期限
↓
2021年 8月 2日～31日
学位論文予備審査会の開催
↓
2021年11月 4日 (木) 16時まで
学位論文審査願ならびに
博士論文第一次提出期限
↓
第一次提出後～2022年1月4日 (火)
主査・副査による指導期間
↓
2022年 1月 5日 (水) 16時まで
博士論文最終提出期限

B方式の流れ：

↓
↓
↓
↓
↓
2021年11月 4日 (木) 16時まで
学位論文審査願提出期限ならびに
博士論文提出開始
↓
↓
↓
↓
2022年 1月 5日 (水) 16時まで
博士論文提出期限

博士論文最終提出後
～2022年 1月31日 (月) …… 論文審査・最終試験 (口頭試問) 期間



2022年 2月9日 (水) …… 最終審査会 (研究科委員会) にて学位取得者決定



2022年 2月26日 (土) …… 博士論文発表会開催

【研究計画書の提出】

1年生≪2021年 7月 7日(水) 受付開始≫

2年生≪2021年 5月12日(水) 提出期限≫

研究科委員会開催日(原則、8月以外の毎月第2または第3水曜日)の1週間前までの提出は当月出席とし、毎月それ以降の提出は翌月出席とする。(提出先:浦安キャンパス事務室 受付時間:平日9時~17時)研究科委員会での「研究計画書」の発表に際しては、審議対象大学院生の出席が必要となるため、上記日程に留意する。

なお、研究科委員会では、研究計画についてスライドを用いて1人あたり発表10分、質疑応答10分の計20分を原則とする。スライドのデータは前日までに浦安キャンパス事務室までメール(j-nurse@juntendo.ac.jp)、またはUSBメモリ等で提出する。

研究計画書は、問題の起案とそれに至った根拠、研究方法等を所定の用紙5枚程度にまとめ、表紙を付けたものとする。

- ・1部を市販のA4版クリアファイルに入れ、綴じずに片面印刷にて提出する。
- ・研究計画書書式に従いA4版で作成する。(表紙は様式D-01)
- ・学位論文の書式を遵守。
- ・論文表題は日本語ならびに英語表記を記載する。

また、研究計画書提出と同時に研究指導補助教員希望届(様式D-02)を合わせて提出する。

【倫理審査】

倫理審査が不要な研究計画は、研究科委員会で承認された日から研究を開始することができる。

研究科委員会で倫理審査が必要とされた研究計画書は、研究等倫理委員会に速やかに倫理申請書を提出する。研究等倫理委員会で審議され、研究科長より「申請を承認する」旨の倫理審査結果通知書の交付を受けた時から研究を開始することができる。

なお倫理審査を申請する時、APRINのe-learning修了証が必要なため、事前に受講しておく。(詳細は別途掲示)

【研究進捗状況報告書・次年度研究指導計画書】

博士論文提出年(原則3年次)を除く毎年度末(3月末)までに「研究進捗状況報告書・次年度研究指導計画書(様式D-03)」を研究科委員会に提出する。(提出先:浦安キャンパス事務室)

報告書は研究の進捗状況と今後の研究の進め方、自己評価からなるものとし、記入にあたっては必ず研究指導教員からの指導を受け、研究指導計画の記載を指導教員へ依頼する。

【研究経過発表会】

《2021年5月29日(土)》

研究計画及び現時点までの研究成果について発表することにより、研究指導教員及び同補助教員以外の教員等による課題等の指摘、助言・指導を受け、研究計画及び研究の進捗状況について確認する。

場所：浦安キャンパス（予定）

方法：スライドを用いた発表を10分、質疑応答を5分とし、1人あたり計15分とする。

【学会発表及び学術誌への投稿】

《最終審査会まで》

学会での発表及び投稿論文が掲載受理されていることが条件のため、時間に余裕をもって学会発表・論文投稿を行う。

なお、論文の投稿には2方式があり、いずれかの方法で論文の投稿を行い、論文の審査を受ける。学位論文はリポジトリで公開するが、やむを得ない事情がある場合はその事情が解消されるまで、全文をインターネット上で公開せず、学位論文要約を公開する。

【予備審査会について】

A方式：

《予備審査希望 2021年7月7日（水）締切》

《予備審査期間 2021年8月2日～31日》

学位審査を円滑に進めるため、主査・副査全員が集まった予備審査会を開催し、学位申請する研究の進捗状況と論文作成状況を1時間以内で説明し、論文作成の助言を受ける。

【学位論文審査願提出及び博士論文の提出について】

A方式：学位論文審査願および博士論文第一次提出

《2021年11月 4日（木）16時 締切》

後述の作成要領を確認し、学位論文を作成する。審査料を浦安キャンパス事務室の自動支払機にて支払後、学位論文審査願と学位論文3部を含む各書類を提出する。

B方式：学位論文審査願提出および博士論文提出開始

《学位論文審査願 2021年11月 4日（木）16時まで》

《学位論文提出 2022年 1月 5日（水）16時まで》

審査料を浦安キャンパス事務室内の自動支払機にて支払後、学位論文審査願を同事務室へ提出する。

【学位審査期間について】

A方式：

《第一次提出後～2022年 1月 4日（火）》

主査・副査より第一次提出時の博士論文についての審査と指導を受け、最終提出の博士論文を完成させる。

B方式：

《2021年11月 4日（木）～2022年 1月 4日（火）》

主査・副査に提出した博士論文の内容について説明を行い、質問等について答える。

【博士論文最終提出】

A方式：最終提出

《2022年 1月 5日（水）16時 締切》

学位論文要旨(和文・英訳) 及び博士論文のうち3部は、審査委員欄に全ての審査委員名を記載し、提出する。残りの1部は、大学保存用のため穴を開けずに市販のA4版クリアファイルに入れて提出する。その際、大学保存用の表紙の**審査委員欄は空欄**とする。

また、学位取得後1年以内に全文公開不可の場合には、学位論文要約をクリアファイルに入れて1部提出する。

その他に学位論文要旨(和文・英訳)、学位論文要約(提出者のみ)、学位論文全文の電子媒体を提出する。提出された電子媒体は原則返却しない。

B方式：最終提出

《2022年 1月 5日（水）16時 締切》

学位論文とする掲載許可された原著論文の最終投稿原稿3部と学位論文要旨(和文・英文) 3部をA4-S版ファイル(色は黄)に表紙(様式D-15)を貼付したものに綴じて提出する。(審査委員欄に全ての審査委員名を記載) 但し学術誌掲載論文は既に製本化されている場合、別刷りで提出することも可能である。

学位論文要旨(和文・英訳) 1部及び博士論文1部は、大学保存用のため穴を開けずに市販のA4版クリアファイルに入れて提出する。その際、大学保存用の表紙の**審査委員欄は空欄**とする。また、学位取得後1年以内に全文公開不可の場合には、学位論文要約をクリアファイルに入れて1部提出する。

その他に学位論文要旨(和文・英訳)、学位論文要約(提出者のみ)、学位論文全文の電子媒体を提出する。提出された電子媒体は原則返却しない。

【最終試験(口頭試問)】

《博士論文最終提出後～2022年1月31日(月)》

主査・副査によって論文に関する口頭試問が行われる。公開で行い、傍聴は自由とする。ただし、傍聴を希望する場合は予め浦安キャンパス事務室に申請する。

※傍聴者は口頭試問において発表された内容を口外しない旨の誓約書を提出する。

【博士論文発表会】

《2022年2月26日(土)》

最終審査会において承認された博士論文を発表する。研究内容の集大成を発表する場であるが、発表会において交わされる質疑応答を通じて、今後の継続研究や課題等に関する指導・助言を得るものとする。

場所：浦安キャンパス(予定)

方法：スライドを用いた発表を20分、質疑応答を10分とし、1人あたり計30分とする。

【修了後】

文部科学省令（学位規則）において、学位授与者には、学位授与後一年以内に、インターネットでの学位論文の公開が義務付けられています。順天堂大学では、順天堂大学学術情報リポジトリにおいて公開致します。データの公開において、データの複製は著作権法の範囲内で行うよう周知します。

提出された博士論文全文、要旨は、浦安キャンパス学術メディアセンターにて保管・公開するとともに、国立国会図書館に提供し、電子的な手段によって公開される。

1) 博士論文要旨

学位記授与後3ヶ月以内に博士論文要旨（和文・英文）と論文審査結果を順天堂大学学術情報リポジトリへ公開する。

2) 博士論文（全文）の製本用原稿（A方式）または印刷原稿（B方式）

博士論文の製本用原稿は、浦安キャンパス学術メディアセンターにて合本製本し、利用者へ閲覧提供するが貸出はしない。学術研究上の求めに応じて複写提供を行う。

3) 博士論文（電子データ）

順天堂大学学術情報リポジトリにおいて、博士論文の全文を公開するとともに、国立国会図書館に提供する。

原則として、何れの方式に係わらず学位記授与後1年以内に博士論文の全文を公開する。やむを得ない事由がある場合は、研究科委員会の承認を受けて、論文全文に代えてその内容を要約した論文要約を公開することができる。その場合、「やむを得ない事由」が解消された場合は、「順天堂大学学術情報リポジトリ登録依頼書」を提出し全文公開の手続きを行う。

【その他】

個人所蔵・配布用或いは主査贈呈用に、自分の論文だけの製本冊子作製を希望する場合は、学位授与認定後に自費で個別に学術メディアセンターへ依頼する。

博士論文提出書類 作成要項

【提出書類一覧】

提出物	様式	A方式		B方式		備考
		一次提出	最終提出	一次提出	最終提出	
学位論文審査願	D-05	1	1	1	1	
履歴書	D-06	1	—	1	—	
論文目録	D-07	1	—	1	—	
論文内容の要旨（和文）	D-08	3	4*	—	1	※最終提出時の1部は綴込不要
論文内容の要旨（英文）	D-09	3	4*	—	1	※最終提出時の1部は綴込不要
共著者の同意書	D-10	1	—	1	—	共著の場合のみ提出
学術情報リポジトリ登録依頼書	D-11	—	1	—	1	
博士論文内容要約の公表承認願	D-12	—	1	—	1	1年以内に全文公開不可の場合のみ提出 (リポジトリ公開用)
論文内容の要約	D-13	—	1	—	1	
学会発表・学術誌掲載証明	D-14	1	—	—	1	
学術誌掲載論文	—	4	—	—	4	
博士論文	D-15	3	4*	—	1	※最終提出時の1部は綴込不要
電子媒体	—	—	1	—	1	
博士論文審査手数料	—	1	—	1	—	
論文テーマ変更申請書	D-16	—	1	—	1	計画書とテーマが相違する場合のみ提出

<博士論文要旨（和文・英文）作成要領>

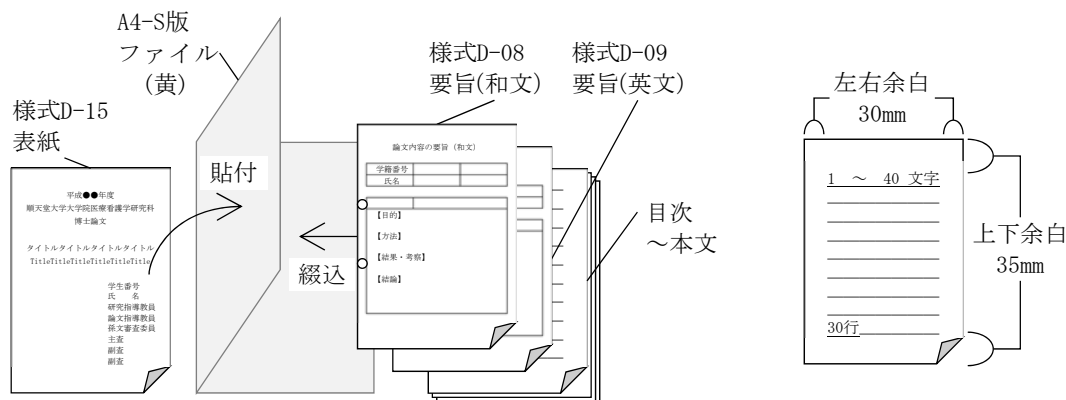
- ・和文（様式D-08）は800～1,000字以内、英文（様式D-09）は200～400単語以内とする。
- ・項目は【目的】【方法】【結果・考察】【結論】の順とする。
- ・後述の博士論文冊子に含める。

<博士論文要約作成要領>

- ・要約（様式D-13）は日本語で1,000～1,500字以内とする。
 - ・項目は【目的】【方法】【結果】【考察】【結論】の順とする。
- ※博士論文要約はリポジトリへ1年以内に全文公開が不可の場合のみ提出する。
(投稿中または投稿予定のため1年以内の公開が不明の者は提出する)

<博士論文作成要領>

- ・使用言語は日本語または英語とし、パソコンを用いて作成する。
- ・項目区分の見出しは、原則として以下のようにする。
【要旨】→【目次】→【序論】→【方法】→【結果】→【考察】→【結論】→【謝辞】→【引用文献】
→【図表】→【資料】（ただし各専門領域の学会刊行誌等に準拠してもよい）
- ・日本語で論文を作成した場合は英文タイトルを、英語の場合は和文タイトルを記載する。
- ・A4-S版ファイル(色は黄)に表紙(様式D-15)を貼付し、綴じて提出する。
- ・用紙はA4版の白色上質紙を用いる。縦置き横書き、1行40文字、1頁30行とする。
上下35mm、左右30mmの余白をとり、下余白中央部分に頁番号をふる。
(頁番号をふるのは序論からとする。)
- ・学術記号等の記載にあたっては、各専門領域の学会学術雑誌の規定に準拠して良い。
(注)・文献は、原則として医療看護研究会誌に準拠して表記する。
・見出しは、章【Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・…】、節【1.・2.・3. …】、項【(1)・(2)・(3) …】、
項の下は【(1)・(2)・(3) …】で記載する。
- ・最終提出時の1部は大学保管の製本用のため穴を開けずに封筒に入れて提出する。その際、表紙の審査委員欄は空欄とする(審査終了後、審査委員の署名を行うため)。



<電子媒体作成要領>

- ・以下の書類をそれぞれPDF形式の単体データにまとめ提出する。

	種類	注意事項	ファイル名
①	博士論文全文 【PDF形式】	表紙・要旨・目次・図・資料等を含む全文を提出、レイアウトや図表などが正しく表示されているか確認	学籍番号氏名全文.pdf 例) 1234567順天花子全文.pdf
②	博士論文要旨 【Word形式】	和文・英文両方とも提出	学籍番号氏名要旨.docx 例) 1234567順天花子要旨.docx
③	博士論文要約 【Word形式】	紙媒体で提出した場合のみ提出	学籍番号氏名要約.docx 例) 1234567順天花子要約.docx

- ・PDF出力の際、以下の設定に注意
 - ーフォント : すべてのフォントを埋め込む(外部フォントを参照しない)
 - ーセキュリティ : 暗号化・パスワードの設定・印刷制限等を設定しない
- ・上記3点の電子データを入れた電子媒体(CD-RまたはUSBメモリ)を学籍番号/氏名を明記のうえ、浦安キャンパス事務室まで持参する(提出された電子媒体は原則返却しません)。メールの場合は容量制限に注意して自己責任のもと、事務室(j-nurse@juntendo.ac.jp)へ送付する。

【様式D-01】

研究計画書書式

表紙

_____年度

順天堂大学大学院医療看護学研究科看護学専攻

博士論文研究計画書

和文タイトル

英文タイトル

順天堂大学大学院 医療看護学研究科

学生番号 _____ 氏名 _____

研究指導教員 _____

研究指導補助教員 _____

研究指導補助教員 _____

【様式 D-02】

研究指導補助教員希望届

研究科長 殿

大学院医療看護学研究科 博士後期課程
研究指導補助教員希望届

研究指導補助教員名 _____
(専門科目のうち主専攻以外の科目担当者)

研究指導補助教員名 _____
(博士後期課程に在籍する教員)

上記のとおり希望します。

年 月 日

研究指導教員 _____ ⑩

学生番号 _____ 番 氏名 _____

提出期限：研究計画書提出時

【様式 D-03】

研究進捗状況報告書・次年度研究指導計画書 書式

順天堂大学大学院医療看護学研究科
研究進捗状況報告書・次年度研究指導計画書

[年 月 日 作成]

学籍番号		学生氏名 【 自 署 】	印
入学年度	年 4月	研究指導教員 【 自 署 】	印
研 究 進 捗 状 況	研究題目		
	研究の進捗状況		
	今後の研究の進め方		
	自己評価		
研 究 指 導 計 画	研究指導計画（研究指導教員記載欄）		

研究計画書審査	済 ・ 未	倫理審査	済 ・ 未 ・ 不要	研究経過発表会	済 ・ 未
学会発表	済 ・ 未（ 承認済 ・ 申請中 ・ 申請準備中 ）				
学会誌への論文投稿	済 ・ 未（ 承認済 ・ 申請中 ・ 申請準備中 ）				

※ 指導教員と相談の上、本用紙に記載し毎年度3月末までに浦安キャンパス事務室へ提出。

※ 研究内容を変更した場合には、新しい計画に基づいて各種審査の必要性和状況を記載して下さい。

提出先：浦安キャンパス事務室

※博士論文提出年を除く、毎年度末提出すること。

【様式 D-04】

論文提出形式および審査委員希望届

博士後期課程

大学院医療看護学研究科長 殿

大学院医療看護学研究科 博士後期課程
論文提出形式および審査委員希望届

1) 論文提出形式

()	A方式 関連論文を学術誌へ投稿・受理後、学位論文として提出する形式
()	B方式 学術誌へ原著論文として投稿する形式

2) 審査委員希望

主査教員名	(研究指導教員以外の他分野の研究科委員会を構成する教授に限る、分野は問わない)
副査教員名	(博士後期課程の審査に相応しい学内外の教員)
副査教員名	(博士後期課程の審査に相応しい学内外の教員)

3) 登録論文テーマ

論文テーマ	
和文	
英文	

※上記論文テーマで登録後、変更がある場合には最終提出時に「論文テーマ変更届」を提出すること。

上記のとおり希望します。 年 月 日

研究指導教員	
学籍番号	
氏名	

学位論文審査願書式

年 月 日

順天堂大学大学院医療看護学研究科長 殿

大学院医療看護学研究科

学生番号

氏名

Ⓔ

研究指導教員

Ⓔ

学位論文審査願

このたび本学学位規程第4条第1項により博士（看護学）の学位を受けたいので、
下記のとおり関係書類を添え、学位論文を提出いたしますからご審査下さい。

記

	一次提出	最終提出
1 学位論文審査願（本紙）	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
2 履歴書	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
3 論文目録	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
4 論文内容の要旨（和文）	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
5 論文内容の要旨（英文）	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
6 共著者の同意書	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
7 学術情報リポジトリ登録依頼書	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
8 学位論文内容要約の公表承認願	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
9 論文内容の要約	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
10学術誌（学会誌）掲載証明届	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
11学術誌（学会誌）掲載論文	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
12博士論文	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
13電子媒体	<input type="checkbox"/> （部）	<input type="checkbox"/> （部）
14博士論文審査手数料	<input type="checkbox"/> （5万円）	

履歴書書式

履 歴 書

本 籍			
現 住 所	〒		
学籍番号		生年月日	年 月 日生
ふりがな			男・女
英語表記			
氏 名			

学 歴

年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

職 歴

年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

研 究 歴

年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

賞 罰

年 月	
-----	--

上記の通り相違ありません。

年 月 日

氏名（自署）

印

論文目録書式

論文目録

学 生 番 号	
氏 名	

《学位論文》

博 士 論 文 名	
訳 タ イ ト ル	
掲 載 情 報	雑誌名、巻(号)：ページ番号、掲載年
Impact Factor	
単 著 / 共 著	単著・共著（ 、 、 ）

〈副論文1〉

論 文 名	
掲 載 情 報	雑誌名、巻(号)：ページ番号、掲載年
Impact Factor	
単 著 / 共 著	単著・共著（ 、 、 ）

〈副論文2〉

論 文 名	
掲 載 情 報	雑誌名、巻(号)：ページ番号、掲載年
Impact Factor	
単 著 / 共 著	単著・共著（ 、 、 ）

記入要領（提出の際、以下を削除して下さい）

- 英文学位論文の場合、題名の末尾にピリオドはつけない。
- 発表(掲載)済みの論文は、雑誌名に続けて、「、巻(号):掲載開始頁-掲載最終頁, 掲載年」を表記。掲載年は西暦年号とする。**なお、未掲載の場合は、雑誌名に続けて、「、印刷中(掲載予定年月)」「、投稿中」「、投稿準備中」の何れかを表記。**
- 副論文とは、学位申請者が著者もしくは共著者となっている論文で、主論文が作成された過程が分かる参考論文を指す。共著者名及び訳タイトルの記載は不要。

【様式D-08】

論文内容の要旨（和文）書式

論文内容の要旨（和文）

学生番号		指導 教員 確認	主査	
氏名			副査	
			副査	

学位論文名	()
共著者	
論文内容の要旨（和文 800字～1,000字）	

記入要領（提出の際、以下を削除して下さい）

- a. 学位論文題名には、括弧書で英訳タイトルを記入。
- b. 本文（論文内容の要旨）は、日本語で記載する。
- c. 本文（論文内容の要旨）は、項目（目的・方法・結果/考察・結論等）に分けて記載する。
- d. 共著者の欄には、申請者本人を含め全員の共著者名をコンマで区切って表記し、末尾に「共著」と記載。
- e. 掲載誌、巻号、掲載年月などは不要。
- f. 本書提出にあたっては、必ず指導教授の校閲印と主査名、副査名の推薦を受けてから行う。
- g. 当要旨は、順天堂大学学術情報リポジトリ等により一般公開されるものである。略語等の使用はなるべく避け、一般の方でも分かりやすい文章となるよう配慮すること。

論文内容の要旨（英文）書式

論文内容の要旨（英文）

学生番号		指導 教員 確認	主査	
氏名			副査	
			副査	

訳タイトル	
共著者	
論文内容の要旨（英文 200単語～400単語）	

記入要領（提出の際、以下を削除して下さい）

- a. 本文（論文内容の要旨）は、英語で記載する。
- b. 本文（論文内容の要旨）は、項目（目的・方法・結果/考察・結論等）に分けて記載する。
- c. イタリック体には、赤でアンダーラインを付す。
- d. 掲載誌、巻号、掲載年月などは不要。
- e. 本書提出にあたっては、必ず指導教授の校閲印と主査名、副査名の推薦を受けてから行う。
- f. 当要旨は、順天堂大学学術情報リポジトリ等により一般公開されるものである。略語等の使用はなるべく避け、一般の方でも分かりやすい文章となるよう配慮すること。

共著者の同意書書式

同 意 書

順天堂大学大学院医療看護学研究科長 殿

学位請求論文提供者： ㊟
共著者氏名： ㊟
共著者氏名： ㊟
共著者氏名： ㊟
共著者氏名： ㊟

論文題名
共著者（本人を含む全員の氏名）

下記につき異議はありません。

- ①上記の論文を第1順位共著者：_____氏が順天堂大学大学院医療看護学研究科の博士（看護学）の学位請求の主論文として提出すること
- ②上記論文による学位取得後は共著者各人が当該論文を再び学位請求に使用しないこと
- ③上記論文を順天堂大学学術情報リポジトリにて公開すること

記入要領（提出の際、以下を削除して下さい）

- a. 共著者の人数が上記以上の場合には、必要数増やして下さい。
- b. 英文の同意書が必要な場合は、浦安キャンパス事務室までお申し出ください。
- c. 学位申請後に共著者の追加があった場合には、当該共著者の同意書を追加提出して下さい。

【様式 D-11】

学術情報リポジトリ登録依頼書書式

順天堂大学学術情報リポジトリ登録依頼書

順天堂大学図書館長 殿

「順天堂大学学位規程」第 21 条及び第 22 条、「順天堂大学学術情報リポジトリ運用指針」に従い登録条件を承諾したうえで、下記のとおり学位論文のリポジトリへの登録を申請します。

提出日	年 月 日
氏名	
本学所属	順天堂大学大学院医療看護学研究科
連絡先（電話番号等）	
メールアドレス (学位授与後も連絡可能なもの)	
論文題名	
論文題名（訳）	
論文が受理された雑誌名、 発行年、巻、号、ページ	誌名 発行年（ ） 巻（ ）号（ ）ページ（ ～ ）
出版元の許諾状況 ※許諾状況のわかる証拠書類を必ず添付してください。	<input type="checkbox"/> 即日公開可能であることを確認しました。 ・リポジトリで公開可能な論文 学位論文全文 / 論文内容の要約 ・その他に条件等があれば記載してください。 ()
アクセス数アラートサービス ※論文へのアクセス数を毎月メールにてお知らせします。 (実施予定)	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要
出版元の許諾状況、特許等の申請に問題が生じないことを確認するため、登録申請時に研究指導教員の許可（サイン）が必要です。	
研究指導教員のサイン	

○順天堂大学学術情報リポジトリ登録依頼書に関する注意事項

1. 文部科学省令（学位規則）において、学位授与者には、学位授与後一年以内に、インターネットでの学位論文の公開が義務付けられています。（特許取得などやむを得ない事由がある場合は、この限りではありません）。順天堂大学では、順天堂大学学術情報リポジトリにおいて公開いたします。
2. この登録依頼書は、学位論文のインターネットでの公開のため、著作権のうち複製権、公衆送信権について許諾を明示していただくもので、著作権の譲渡をお願いするものではありません。
3. 順天堂大学学術情報リポジトリでのデータの公開にあたり、データの複製は著作権法の範囲内で行うよう周知します。

○提出方法

1. 全文公開可能な場合は、博士論文全文のPDFファイル及びリポジトリ登録依頼書、1年以内に全文が公開できない場合は、博士論文内容要約の公表承認願を浦安キャンパス事務室に提出してください。要約を公開した場合でも、全文公開が可能となった時点でリポジトリへの登録が必要となります。

【提出先】 E-mail: tsakuma@juntendo.ac.jp TEL: 047-355-3111

2. 共著論文については、共著者から書面にて許諾を得てください。
3. 学術雑誌掲載論文については、出版元の許可する範囲内で、リポジトリに登録公開することが可能です。出版元は、リポジトリ登録を条件付き、あるいは全面的に認めています。許諾状況については、雑誌ごとに異なりますので、必ず下記サイトから確認してください。
（外国雑誌）SHERPA/RoMEO <http://www.sherpa.ac.uk/romeo/>
（国内雑誌）学協会著作権ポリシーデータベース <http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/>

「出版元規定の例」2013年3月現在

Elsevier, Springer : 出版12か月後に査読後の著者最終稿を登録可能

Wiley, MIT Press : 査読前の投稿時点の原稿を登録可能

Cambridge University Press : 出版12か月後に出版社版を登録可能

※掲載にあたり出版元の許諾が必要な場合は、提出者が許諾を得たうえでその証拠書類とともにリポジトリ登録依頼書を提出してください。

4. リポジトリの登録に関する質問は、図書館にご相談ください。

【連絡先】 E-mail: library@juntendo.ac.jp

○登録条件

1. 当該教育・研究成果物を複製し、リポジトリを構築するサーバに格納する。
2. ネットワークを通じて複製物を不特定多数に無償で公開（送信）する。
3. 複製物の保全（バックアップ）及び利用のための複製を行う。

博士論文内容要約の公表承認願書式

年 月 日

順天堂大学大学院医療看護学研究科長 殿

大学院医療看護学研究科

学生番号

氏名

㊞

研究指導教員

㊞

博士論文内容要約の公表承認願

学位授与後 1 年以内の刷公表ができない下記学位論文につきまして、順天堂大学学位規程 22 条第 2 項に基づき、学位論文内容の要約を印刷公表致したく、ご承認願います。

記

1. 学位論文名

[]

2. 投稿学術誌（学会誌）名（掲載済 / 印刷中 / 投稿中 / 投稿予定）

[]

3. 学位授与後 1 年以内に全文公表ができない事由（以下の何れかに○）

- (1) 掲載受理・出版されているが、出版元の規定により、機関リポジトリによる全文公表が許可されていない
- (2) 掲載受理・出版されているが、出版元の規定により、発表禁止期間（embargo）が設定されているため全文公表できない
- (3) 論文投稿後のやりとりに時間を要し掲載受理・出版に至っていない
- (4) 特許申請のため
- (5) 病気・怪我のため
- (6) その他（状況説明）

[]

論文内容の要約書式

論文内容の要約

学 生 番 号		指 導 教 員 確 認	主 査	
氏 名			副 査	
			副 査	

学 位 論 文 名	
訳 タ イ ト ル	
共 著 者	
論文内容の要約 (1,000字～1,500字)	
【目的】	
【方法】	
【結果】	
【考察】	
【結論】	

記入要領（提出の際、以下を削除して下さい）

- a. 英文題名の終わりには、ピリオドをつけない。
- b. 訳タイトルには英文の場合は和訳、和文の場合は英訳を記入する。
- c. 本文（論文内容の要約）は、日本語で記載する。
- d. 本文（論文内容の要約）は、項目（目的・方法・結果・考察・結論等）に分けて記載する。

【様式D-14】

学会発表・学術誌掲載証明 書式

学会発表・学術誌掲載証明

学 生 番 号		氏 名	
---------	--	-----	--

発 表 学 会	学会名 日 程： 開催場所：
学 会 発 表 テ ー マ	

受 理 さ れ た 雑 誌 名	誌名 発行年 () 卷 () 号 () ページ (~)
掲 載 論 文 題 名	

※掲載を証明する書類を枠内に貼付（貼付できない場合は別紙として添付）

※添付する文書はコピーしたもの、メール等の電子書面を印刷したもので構いません。

_____年度

順天堂大学大学院医療看護学研究科看護学専攻

博士論文

和文タイトル

英文タイトル

学生番号

氏 名

研究指導教員

研究指導補助教員

研究指導補助教員

論文審査委員

主 査 _____

副 査 _____

副 査 _____

論文テーマ変更申請書書式

医療看護学研究科長 殿

大学院医療看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

博士論文テーマ変更申請書

旧テーマ	和文	
	英文	
新テーマ	和文	
	英文	

※変更箇所にはアンダーラインを付与すること。

上記のとおり変更を申請いたしますのでご許可ください。

年 月 日

研究指導教員 _____ (印)

学生番号 _____ 氏名 _____ (印)

※最終論文テーマが研究計画書テーマと相違する場合のみ、最終論文提出時に提出。

